

黒埼町の風呂屋(一)  
かつて風呂屋は大野の三軒だけ  
でなく木場、板井にもあった。

今でこそ風呂はほとんどの家庭に普及しているが、かつては風呂のある家は数えるほどしかなかった。そんな時代には、風呂屋は庶民の生活に欠かせぬ存在だった。現在、黒埼町内で営業している風呂屋は一軒しかないが、かつては大野に三軒、さらに板井、木場にもあった。



昭和10年代初めの大野の風呂屋「鶴の湯」の男湯のようす。女湯も、また他の風呂屋も同じように混んでいたという。(絵・宮田栄門)

ある発見から  
先日、板井部落から板井村当時の帳簿・書類などを借用して、それらを分類・整理していたところ、明治四十三年の湯屋税納入などに関する書類を発見した。それによると「湯屋税 種村甚七 岡田善太」とあり、明治期の板井に湯屋が二軒もあったことがわかった。

そこで木場も昔から大村であったことから、湯屋があったのではと思い、調査したところ、やはり二軒の湯屋があったことがわかった。これら板井、木場の湯屋の発見は、大野の三軒の湯屋しか知らなかった筆者にとって、一つの驚きであった。

しかし、新発田藩史料などによれば、当時は小さな村々にもたいてい一、二軒の湯屋や髪結いの営業をする者があつたらしい。さて、この市町村史を見ても、風呂屋の営業状態や変遷などについては、書かれていない。しかし、風呂屋は庶

民の生活に密着していたから、時代の流れや人々のふだんの暮らしぶりをよく表しているといえる。たとえば、戦後の昭和二十二年には、電力需要の関係で風呂屋の営業が真夜中に行われていたそうであるし、大戦末期には山田の飛行場工事の関係者が一般人より先に入って、シラミを残していったという話もある。そこで、黒埼町にかつてあつた風呂屋のようすを調査・記録していかないと考え、いろいろと調べ始めた。

なお、風呂屋とは銭を取って入浴させる銭湯のこと。江戸時代の文書にはよく湯屋と記されている。戦後の昭和二十三年からは公衆浴場と(法的に)いわれるようになった。風呂屋の思い出  
昔、といっても今から半世紀ほど前、昭和一桁生れの私



板井の風呂屋発見のきっかけとなった文書。明治四十三年の税金の未納者名簿である。板井公民館蔵。

たちがまだ子供のころ、大野の町には三軒の風呂屋があった。それぞれ「花乃湯」「月の湯」「鶴の湯」といい、どこもかかなりの繁盛ぶりだった。今では風呂のない家がないほどに、家庭に風呂が普及したが、昔は町内で風呂のある家はほんの数えるほどしかなかった。庶民にとって家庭に風呂を持つことが夢のような時代だったのである。

「調査協力のおかげで、大野の風呂屋で「花乃湯」「鶴の湯」については資料なども残っていて調査しやすかったのですが、「月の湯」それから板井、木場にあった風呂屋についてはまだまだわからないことがあります。それらに関する資料、あるいは何か知っておられることがありましたら、聞かせていただきたいと思います。皆さんのご協力をお願いします。(連絡先・☎378・7872町史編さん課・宮田栄門)

中国との友好の一助に  
町長、留学生を招き懇親会

八月二日、青木町長は中国からの留学生王建国さんを自宅に招き、懇親を深めました。



青木町長と王建国さん(左)

王さんは、日本青年会議所が中国技術研修生として招き、新潟市に下宿しながら、亀田町の工場で日本の工業技術などを学んでいます。当日は、近所の婦人も集まり、王さんから中国のギョウザの作り方などで学んだり、簡単な中国語の会話を教えてもらったりしました。

王さんは北京工科大学を卒業し、現在は内モンゴル自治区で冶金機械企業管理協会理事を務めるなど、指導的地位にあります。日本の印象について伺うと「来る前に勉強し資料をみていたが、予想以上に日本の技術は進んでいます。国民生活

畜産業者の現地指導について

畜産による環境汚染を防止するため、八月三日、新潟農政事務所、農業改良普及所、畜産保健衛生所による現地指導が行われました。その結果、ハエなどの衛生害虫は少なくなり、全体的には前年より良くなりました。しかし、なお一層の改善が必要であり、特

短 信

- 7 月
- 7月1日 定例会議(新発田市)
  - 7月2日 総務委員会(新発田市)
  - 7月3日 環境保健委員会(新発田市)
  - 7月4日 助役特別委員会(新発田市)
  - 7月5日 紀正調査特別委員会(新発田市)
  - 7月6日 町長特別委員会(新発田市)
  - 7月7日 国保運営協議会(保健衛生課)
  - 7月8日 融資委員会(商工振興課)
  - 7月9日 特別委員会協議会(総務課)
  - 7月10日 交通安全対策協議会(協議会)
  - 7月11日 日物産センター検討委員会(町長)
  - 7月12日 国道116号期成同盟会総会(町長出席、新潟市)
  - 7月13日 老人保健厚生省指導監査(保健衛生課)
  - 7月14日 臨時協議会(協議会)
  - 7月15日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月16日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月17日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月18日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月19日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月20日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月21日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月22日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月23日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月24日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月25日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月26日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月27日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月28日 特別委員会協議会(協議会)
  - 7月29日 特別委員会協議会(協議会)

の水準もひじょうに高い」現在の中国の状況は「産業はこれからです。日本、アメリカ、ドイツなどの先進工業国を目標に学習している最中です。」日本で何を学んだことは「ロボットを作る会社で勉強しています。中国に日本の技術と日本人の勤勉性を紹介したいと思っています。」日本と中国の戦争について中国では「もう四十年以上前ですから若い人はあまり気にしていません。でも、気にしている国民もいます。日本は軍事大国にならないでほしい。」などとりゆうちような日本語で答えてくれました。数年間日本語を学び、厳しい試験を通ってきた王さん。八月末に帰国しましたが、「今、二十六歳です。今後の人生では中日友好のために働きたい」と話していました。



七月十二日(火)、新潟県消防救助技術大会が上越市内で行われました。黒埼町消防署からは、ほふく救出に三チーム九人が出場し、全員が入賞を果たしました。この大会は県内三十五消防本部から約四二〇人の救助隊員が参加、救助技術の速さと正確さを競いあつたもので、今年で五回目になります。

工 事 名	工 事 業 者	請 負 額	入 札 日	完成期限
町道総合体育館前線路測量設計委託	(株)ナルサワコンサルタント	600千円	6月29日	8月23日
農道205号線舗装工事	日商総合企業(株)	4,900	6月29日	8月22日
集落道18号線舗装工事	中野建設工業(株)新潟支店	1,850	6月29日	8月7日
町道金巻1・10号線舗装工事	福田道路(株)新潟営業所	5,100	6月29日	9月6日
町道高速側道5号線舗装工事	(株)植木組新潟支店	3,150	6月29日	8月17日
大明団地7号樋管改修工事	(株)山際総合建設	470	6月29日	8月7日
川原樋管布設工事	(株)志賀組	1,200	6月29日	8月12日
大野都市下水道大野2号幹線築造(第2工区)工事	(株)加賀田組	26,500	6月30日	12月15日
大野都市下水道大野2号幹線築造(第3工区)工事	大豊建設(株)北陸支店	29,300	6月30日	12月17日
大野都市下水道大野2号幹線築造(第4工区)工事	(株)植木組新潟支店	28,000	6月30日	12月15日
黒埼町常民文化史料館(展示室)新築工事	(株)新潟広瀬組	13,200	7月14日	10月15日
黒埼町立立立小学校構内舗装工事	曾山工業(株)	980	7月14日	8月22日
町道グラウンドボール裏線舗装工事	(株)志賀組	13,000	7月14日	8月22日
黒埼町立山田小学校校舎増改築工事(建築主体)	(株)福田組新潟営業所	227,500	7月15日	12月28日
黒埼町立山田小学校校舎増改築工事(電気工事)	(株)興電社	25,800	7月15日	12月28日
黒埼町立山田小学校校舎増改築工事(機械設備)	新製企業(株)	47,500	7月15日	12月28日
前川原ポンプ場機械設備工事	(株)荏原製作所新潟営業所	151,000	7月15日	64年3月10日
前川原ポンプ場電気設備工事	(株)荏原製作所新潟営業所	23,500	7月15日	64年3月10日

入札結果から